

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 城原川ダム発電影響等検討業務
業 務 概 要	特殊補償関連検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 工藤 勝次 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契 約 年 月 日	令和 5年 7月 3日
契 約 業 者 名	西日本技術開発（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区渡辺通1-1-1
契 約 金 額	22,902,000円（税込み）
予 定 価 格	22,902,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県佐賀市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月 4日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月29日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 城原川ダム発電影響等検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号
会社名：西日本技術開発株式会社
電 話：（092）781-2833
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、城原川ダム建設事業に伴い影響を受ける発電施設等において、浸水等対策及び減電補償等に関する検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

- | | |
|-----------------------|----|
| 1. 計画準備 | 1式 |
| 2. 資料収集・整理 | 1式 |
| 3. 対象発電施設等に係る影響対応策検討 | 1式 |
| 4. 再生エネルギー創出の促進に向けた検討 | 1式 |
| 5. 総合検討 | 1式 |
| 6. 関係機関協議資料作成 | 1式 |
| 7. 報告書作成 | 1式 |

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

また、評価テーマの「既存発電所の機能維持を踏まえた減電補償及び対応策検討における留意点」に対する技術提案において、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 調査課長